

【礼拝賛美】

「神の国と神の義を」2回くりかえし
神の国と神の義を ます求めなさい
そうすれば みな与えられる
ハレル ハレルヤ

・ CLUB ZION 報告 先週日曜日の夕方に無事に帰りました。とても楽しいときが持てました。蒲田をはじめ、オーリンソンの若者たちの信仰成長のために引き続きお祈りください。

・ 教団代議員会報告 21日(月・祝)に各シオンより教職代議員、信徒代議員17名(陪席1名含)が集まり、懇談会を持ちました。4つのグループに別れてそれぞれの所属教会の現状について分かち合い、祈りの時を持ちました。胸襟を開き、互いのために祈る霊の交わりで、とても良いときが持てました。

【本日の配布物】

- ・ 8月聖務表
- ・ 8月祈禱カレンダー
- ・ 6月会計報告
- ・ 教育部広報

兄弟姉妹の日頃からの教会活動へのお祈り、献金、ご協力を感謝致します。

実に、私たちは神の作品であって、良い行いをするためにキリスト・イエスにあつて造られたのです。神は、私たちが良い行いに歩むように、その良い行いをあらかじめ備えてくださいました。 エペソ人への手紙 2章10節

先週は、1章の後半と2章の前半の記述から、キリストを信じる私たちが、神の全能の力によって生かされていることを見ました。かつてキリストを復活させ、天の座に着座させたところの神の全能の力は、今や信じる私たちの内にも働いているのです。罪の力に満ちた世界に生きる私たちは、翻弄され思い通りにいかないことが多々あります。見えるところはどうまくいっていないようであっても、私たちの人生には神の全能の力による助けが満ちているのです。

さて、そのように神様の特別な恵みに守られて生かされている私たちが、どんなことを

期待されているのかを考えたいと思います。

そもそも、私たちは「神の作品」として造られ、「良い行い」に歩む道が備えられていると聖書は告げます(10)。

では、この「良い行い」とは一体なんでしょうか。具体的に何を示しているのでしょうか。私たちは漠然と「良い行い」をイメージしているのではないのでしょうか。真面目な生き方、礼拝をサボらない、困っている人を助ける、伝道や教会活動に参加する…などなど。一人ひとりに尋ねれば、いろいろな答えが返ってくるのではないかと思います。それは間違っていないでしょう。ただ、今回聞いた

いことは、それらを貫くもの、あるいは目指すものは何かということですが。

エペソ書のテーマ、前後の文脈から考えると、「良い行い」とは、キリストの体である教会を建て上げる、ということですが。2章19

と22節には、神の家族とされた私たちが組み合わされて成長し、「主にある聖なる宮」となること書かれています。「主にある聖なる宮」つまり、教会です。私たちはこの地上にキリストをかしらとする教会を建てることで神の栄光を現わすことが求められています。それを妨げる悪の力と戦い、罪に沈む人たちに福音を伝えて教会に迎えます。また、救われた一人ひとりが成長することで、教会も成長するのです。そういう意味で、それぞれがイメージする「良い行い」は、教会の建て上げに繋がること肝要です。一人ひとりの成長が教会の成長に繋がるのです。(泰)

7月27日 聖日礼拝

小礼拝 9時〜 荻野牧師
聖日礼拝 11時〜 中西と兄 高橋美姉

前奏

招詞 歴代誌第一16章8、9節
会衆賛美 聖歌498 ほむべきかな
会衆賛美 神の国と神の義を(2回)

主の祈り 詩篇1篇1〜6節

交読 詩篇1篇1〜6節 (旧約聖書 934頁)

礼拝祈禱
使徒信条

聖書朗読 エペソ人への手紙
2章1節〜22節

説教

良い行いとは (新約聖書 385頁)
荻野泰弘牧師

会衆賛美 聖歌160

献金 キリスト・イエスを基として

頌栄 聖歌376 父御子御霊の
祝祷

報告
感謝祈禱 奏楽

【招詞(主の招きのこぼれ)】

歴代誌第一16章8、9節「主に感謝し、御名を呼び求めよ。そのみわざを諸国の民の間に知らせよ。主に歌え。主にほめ歌を歌え。そのすべての奇しいみわざを語れ。」アーメン

【本日の予定】

■会堂清掃 礼拝後

■小学科ホザナ礼拝 11時〜3階
お話 林伝道師

■バイブルカフェ

12時15分〜45分 談話室

【本日の礼拝奉仕者】

■小礼拝・オンライン配信

担当 荻野牧師
報告 荻野牧師
会場 荻野牧師
配信 配信チーム

■聖日礼拝

礼拝祈禱
聖書朗読
献金1階
2階
献金祈禱 司会者
報告 荻野泰弘
会場
受付
パワポ パワポチーム

【今週の予定】

29(火) 9時半〜 会堂貸出
(Gospell)
31(木) 10時半〜 祈禱会

【次週の礼拝説教】 荻野牧師

聖餐を行います

【早割りの申し込みは本日まで】

■第67回 霊修会

*日程 10/12(日)タ〜13(月祝)

*テーマ 「聖霊にゆだねて」

〜神から来る〜

*会場 湘南国際村センター(葉山町)

*講師 岩上祝仁師

(インマヌエル綜合伝道団代表)

【早割り 締切】7/27(日)

※全日程申し込みの大人は、本日まで申し込みと参加費の千円割引があります。ぜひ、お申し込みください！

【送迎車 申込受付中!】

※初日は、蒲田で礼拝を終えてからの出発。兄弟姉妹のご労をいただき乗用車に分乗できます。

・蒲田参加者は、現在25名程です。最終締め切りは9月7日。ぜひ、ご参加ください！

【お知らせ】特別講演会

4000名を看取った

クリスチャン医師が語る

「死を意識して生きる希望」

〜もしあと一年で〜

人生が変わるとしたら〜

日時 9月14日(日)

午後1時半〜3時半

《事前学び会》

日時 8月31日(日)午後1時半

会場 3階ホール

講演会をより有意義なものとするために、希望者で事前の学び会を行います。講師の講演動画を視聴し、今回の講演会テーマについて参加者の思いを分かち合う時を持つ予定です。お茶を飲みながら語り合います。

【会堂清掃の形態変更について】

礼拝堂掲示板にて、週ごとに奉仕者を募ります。可能なところでご協力ください!

礼拝堂清掃、トイレ清掃など…。

コロナ禍で集まるのが制限され、礼拝だけは維持する中で、会堂清掃は礼拝出席者で礼拝直後に行う形とし、それが現在まで続いています。

感謝なことに、今はお互いの交わりも自由となり、人の出入りも活発になっていきます。そうした変化を受けて、会堂清掃のやり方も変更の必要が生じてきました。

奉仕者を募る形で清掃をおこなって参ります。みんなで分担したいと思えます。それぞれに可能な範囲で奉仕日を決めていただき、主を礼拝するこの場所を清潔に保って参りましょう。日ごろの兄弟姉妹のご協力に感謝を申し上げるとともに、今後もよろしくお願ひ申し上げます。

